＜ 参考資料 ＞
2016年 4月 15日
東京電力HD株式会社

魚介類の核種分析結果＜福島第一原子力発電所港湾内＞

（データ集約：4/15）

試料名 （部位）	採取場所 （地点番号）	採取日	試料濃度（Ｂｑ／ｋｇ（生）） （半減期）		
			Ｃｓ－１３４ （約２年）	Ｃｓ－１３７ （約３０年）	Ｃｓ合計
マコガレイ(筋肉) No.1	1F港湾内(港湾口付近)	2016年3月4日	30	190	220
マコガレイ(筋肉) No.2	1F港湾内(港湾口付近)	2016年3月11日	12	27	39
アイナメ(筋肉)	1F港湾内(港湾口付近)	2016年3月17日	76	450	526
マダラ(筋肉)	1F港湾内(港湾口付近)	2016年3月17日	ND(5.6)	22	22
マツカワ(筋肉)	1F港湾内(港湾口付近)	2016年3月23日	ND(6.0)	9.6	9.6
クロソイ(筋肉)	1F港湾内(港湾口付近)	2016年3月31日	35	140	175
マコガレイ(筋肉) No.3	1F港湾内(港湾口付近)	2016年3月31日	ND(9.6)	55	55

※　本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は，「ND」と記載し，個別の核種については( )内に検出限界値を示す。

※　基準値（2012年4月1日以降）Cs-134、Cs-137の合計：100Bq/kg。

※　分析は東京パワーテクノロジー株式会社にて実施